

# 決算審査特別委員会

第九十三号議案・平成十六年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算の認定については、定例会第二日（九月七日）の本会議において質疑が行われた後、議長及び監査委員（議会議選出）を除く全議員で構成する決算審査特別委員会が設置され、審査が付託された。

同委員会（委員長・鈴木康弘、副委員長・遊佐正人）は、九月九日及び十二日の二日間にわたる審査の結果、反対及び賛成の討論があり、表決の結果、賛成多数で認定した。決算審査の中で論議された主な点は次のとおりである。

## 平成16年度 一般会計・特別会計決算の状況

〔単位：円〕

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	16,361,173,542	15,964,934,322	396,239,220
特別会計	12,728,052,581	12,315,998,255	412,054,326
国民健康保険	3,549,614,864	3,371,552,678	178,062,186
下水道事業	1,803,379,011	1,803,379,011	0
地方卸売市場事業	8,954,256	3,279,355	5,674,901
老人保健	4,589,907,364	4,524,309,905	65,597,459
農業集落排水事業	686,125,280	686,125,280	0
介護保険	2,090,071,806	1,927,352,026	162,719,780
合計	29,089,226,123	28,280,932,577	808,293,546

## 平成16年度 企業会計決算の収支状況

〔消費税相当額を含む〕〔単位：円〕

会計別	収益的収入	収益的支出	差引損益
下水道事業	1,000,247,554	977,332,384	22,915,170

### 一般会計

〔質疑〕人口を増やしていく

というのは、新しい企業を誘致することが何としても大事である。トップが精一杯努力していくことが必要ではないかと思うが考えを伺いたい。

〔答弁〕人口増を図るためには企業誘致が極めて大きな力をもつことは、承知している。製造業を中心として大手はす

べて海外シフトの方向に進んでいる。福祉産業を中心とした、あるいはサービス産業方面でもいろいろから企業誘致を今後検討していきたい。企業誘致だけでなく子育て支援、総合的な角度から、人口減に少しでも歯止めがかかるように真剣に取り組んでいきたい。

〔質疑〕市税の不納欠損額が前年度対比で四五・五％増えている。約七千三百万円が多額に至った経過について、また、今後とも増大する可能性があるのか伺いたい。

〔答弁〕不納欠損については、法人解散とか倒産したとかの

処分によって増加しており、課税しても取れないものについて今回落としたもので、その分で前年度よりも多くなっている。今の傾向としては、平成十六年度の収入未済額で多いのが固定資産税であり、一般税の割合で約六〇％である。倒産した企業などの固定資産税が非常に多くなっている。それらについては、今後不納欠損で落とさざるを得ない状況にある。

〔質疑〕キュービメントについて、三枝さんのイベントの内容、明細については出せなくなったということなのか伺いたい。

〔答弁〕三枝氏の契約については六件、五千二百三十一万二千七百五十円で委託した。事業内容は、『ウラディミール・アシケナージ』一千七百三十七万五千七百九十円、『本田美奈子の夕べ』六百七十七万二千三百七十五円、『綾戸智恵のコンサート』八百五十三千八百九十円、『日野皓正の夕べ』七百五十七万五百七

十五円、『前橋汀子／小山実稚恵の公演』九百二十六万五千二百八十五円、『加羽沢美濃&小原孝のピアノ』三百二十七万二千二百円が委託契約の金額である。

〔質疑〕モクスガニ、カワエビは歩留まり何％ぐらいが採算ベースと見ているのか。また、現地調査でカワエビの姿は見る事ができなかったが、どうかしたのか伺いたい。

〔答弁〕今現在いわき市のモクスガニを飼っている専門家の話を聞くと、約六〇％から七〇％が専門業者でやっている歩留まりだと聞いている。一年目は一五％という結果であったが、問題を解決して三〇％を目指している。将来は五〇％、六〇％に、少し時間はかかると思うが、進めていきたい。カワエビについては、基本的にやめることにした。